

令和3年度 修了式式辞

先ほど、学年の代表に修了証書を渡しました。今日は、杉原谷小学校の令和3年度最後の日です。この1年間を振り返るとき、1年前とは見違えるほど大きく成長した皆さんの姿を見ることができました。毎日の学校生活はもちろんですが、いろんな活動や行事など節目を経る度に、頭も心も順調に育っていきました。

まず1年生。4月は大きなランドセルを背負って登校するだけで大変でした。でも、体育や運動会で身体を鍛え、勉強ではいっぱい発表もして頭も鍛えました。また、友だちと協力して生活することも覚えました。しっかりとした1年生になったと思います。間もなく新しい1年生が入学してきますが、皆さんはお兄さんお姉さんとして、新しい1年生の手本となる事ができると思います。新しい1年生から頼りになる子をめざしてくださいね。

次に、2年生。パワーのある子がたくさんいます。目標を決めたらみんなでそれに向かい突き進んでいました。授業では、道徳の学習の様子を見ることがよくあったのですが、しっかりと考え、思ったことをたくさん発表ができていたのが印象に残っています。また、1年生のために「お手紙」の音読会を持ったりおもちゃ大会を開いたりしました。いろんな体験を通じて、皆さんの心に思いやりが育ち、相手が笑顔になることに喜びを感じる、素敵で2年生へと成長しました。

続いて3年生。気持ちを込めて、元気よく挨拶してくれる子がたくさんいます。また困っている子がいれば、「どうしたの?」と優しく声をかけられる子もいます。消防署や那珂ふれあい館に出かけた社会見学旅行では、お世話になる方に礼儀正しく接することができました。更に、説明される方の話を食い入るように聞き、積極的にメモを取ったり質問したりしました。3年生といえども、本当に頼もしい姿がたくさん見られ、高学年の仲間入りができるまでに成長しました。

続いて、4年生。4月は幼さの残る場面を目にすることがありましたが、日が経つにつれ、おもしろおかしく生活する関係だけが友だちではなく、良いことを褒めたり悪いことを注意したりするのが本当の友だちであることを学んでいきました。そして学習する集団・お互いに磨き合う仲間へと伸びていきました。本校では最も人数が多いだけあって、パワーのある学年です。来年度は5年生と力を合わせ、杉原谷小学校を引っ張ってくれると信じていますし、自分のことではなく周りの人の事を1番に考えられる5年生になってください。大いに期待しています。

最後に5年生。自然学校での集団生活を通じて、友だちと協力し合うことの大切さを学びました。また、活動でお世話になった方や家族への感謝の気持ちが生まれ、多くの方に支えられていることにも気づきました。更に、2月の児童会選挙の頃からは、杉原谷小学校のリーダーとしての自覚も生まれてきました。特に6年生を送る会で活躍する姿を見て、頼もしく感じました。次は皆さんが中心となり小学校を引っ張っていく番です。杉原谷小学校が素晴らしい学校だと言ってもらえるかどうかは、あなたたちにかかっていますよ。私は君たち

ならきっと頑張ってくれると信じています。

コロナ禍でもいつもと変わらず、成長を遂げてくれました。それは、皆さんに負けない強い心が育っていることの表れです。と同時に、家族や地域の方々、そして先生からたくさん助けていただいたことも忘れないでください。そして、お互いの頑張りを喜ぶと共に周りの人々への感謝を持ち続けて欲しいと思います。

この後、教室で「のびゆくあと」を担当の先生からいただきます。ここには、皆さんのこの1年間の足跡が刻まれています。勉強や生活で頑張ったこと努力したことなどが記されていますので、今日お家へ帰ったら、それをもとに家族といっぱいお話をし、頑張ったところを褒めてもらってください。そして、次の学年に向けての目標を家族とたててください。4月いいスタートを切るために、準備をしておくことを忘れないでくださいね。

それでは皆さん、素敵な1年間をプレゼントしてくれて有り難う。次に出会うのは、4月7日です。元気な顔を見せてくださいね。これで、お話を終わります。

令和4年3月24日

多可町立杉原谷小学校長

吉田 重徳